

富山県立大学産学官連携環境シンポジウム

平成24年12月14日(金)、富山県立大学産学官連携環境シンポジウムが富山国際会議場において開催されました。このシンポジウムは、大学が取り組んでいる環境教育や環境調和型先端技術開発研究、産学連携事業等について情報発信するとともに、企業関係者等に環境人材育成について理解を深めていただくために開かれたものです。

基調講演では、環境省総合環境政策局環境教育推進室長の宮澤俊輔氏が「企業等における環境教育の推進について」と題してご講演されました。また、パネルディスカッションでは「産学官金連携による環境人材育成」というテーマのもと、先進的な取り組みをしている産業界、金融、教育機関のパネリストを迎え、環境人材育成をビジネスに繋げていくことの課題や有益性等について議論を深めました。

コーディネーター：
富山県立大学 九里徳泰教授

パネリスト：
山口県立大学 今村主税氏、中越パルプ工業 山本将嗣氏、
北陸銀行 西中敏氏、富山県立大学 楠井隆史教授

コメンテーター：
宮澤俊輔氏（基調講演講師）

その他、廊下には大学の環境教育プログラムや環境分野の研究等に関するポスターが展示され、多くの来場者が見入り、各々意見交換する様子も伺えました。



TOPICS トピックス

第3回「富山県ものづくり大賞」に、本会会員企業である富山化学工業株式会社が大賞を、株式会社スギノマシンが優秀賞を受賞し、2月27日に富山第一ホテルで表彰式が開催されました。

「富山県ものづくり大賞」は、本県産業・文化の発展を支え、豊かな県民生活の形成に大きく貢献してきた「ものづくり」を着実に継承し、さらに発展させていくため、高度な技術開発により県内「ものづくり」の活性化に寄与した企業を顕彰するとともに、ものづくり機運の一層の醸成を図るものです。

【大賞】富山化学工業株式会社：「オゼックス細粒小児用15%」

限られた薬しかなく満足できる治療薬が難しかった小児の肺炎、中耳炎治療のため、耐性菌を含む肺炎球菌やインフルエンザ菌等に優れた抗菌力を有し、子供に副作用が少なく、飲みやすい味（イチゴ味）、形状（細粒）とした国内初のニューキノロン系抗菌剤を開発されました。医療現場での評価も高いとのこと。



【優秀賞】株式会社スギノマシン： 「バイオマスナノファイバーBiNF-i-s（ビンフィス）」

超高圧ウォータージェット技術により、食品や医療、化学分野など、幅広い産業での応用が期待される直径約20ナノメートルの極細バイオマス繊維を世界に先駆けて事業化されました。今後は化学・医療・医薬・健康食品分野など幅広い分野でのナノテク応用展開が期待されます。

